

白井中学校だより

編集・発行
佐倉市立
白井中学校
〒四八九・五六三五
第一二号

「ありがとう」のちから

校長 澤田 法義

校庭に薫風が吹きわたたり、桜の木には、みずみずしい薄緑色の若葉が茂り、時折、夏を思わせるような強い日差しと木々の緑が目にもまぶしい季節を迎えました。新年度が始まって早一ヶ月が過ぎました。子どもたちは、新しい友だち・先生との出会いから順調に学校生活を送っているようです。教室からは、明るく元気のある子どもたちの声が沢山聞こえてきます。

私がまだ、中学生に入学した4月に、当時の校長先生から、明治・大正・昭和の俳人・小説家「高浜虚子」さんの「春風や闘志いだきて丘に立つ」という詩の紹介をされたことがあります。今の気持ちを大切に、中学校生活を送ってほしいと話されていたことをおぼろげながら記憶しています。子どもたちが、学校生活への意欲に満ちあふれ、一年間で最も活気に溢

《生徒数》

1年	95	名
2年	120	名
3年	114	名
計	329	名

※発行日現在

れた時期であるこの頃、万物成長のこの季節は、子どもたちの成長をも楽しむ季節であると感じます。

5月といえば、新芽が勢いを増すイメージがあるかと思いますが、裏門の坂には5月にも関わらず、毎日落ち葉がたまりまです。毎日掃いていますが、朝来ると落ち葉の山です。この落ち葉に負けてたまるか!という気持ちで、掃いています。まさに、「春風や闘志…」といったところです。数日続けていると、登校途中の生徒たちから、「校長先生、いつもありがとうございます。」と声をかけられました。私は、自然と子どもたちから出た「ありがとう」を感じます。このことばに、「感動」し、「ちらちら」をもらいました。

話は変わりますが、千葉ロッテマリーンズの佐々木朗希投手は、東日本大震災で被災した話は有名です。岩手県の陸前高田市生まれで、東日本大震災の津波で、父と祖父母が犠牲となりました。天国で見守ってくれている父や祖父母へ「活躍する姿を見せることが一番の恩返し」という秘めた決意は、月日が流れても変わっていないそうです。お兄さんの影響を受けて野球を始め、亡くなったお父さんが

いつもキャッチボールに付き合ってくれたそうです。被災当時は小学3年生です。家が流され、陸前高田市から大船渡市への移住を余儀なくされました。学校のグラウンドには仮設住宅が建ち、河川敷などの空き地で野球の練習をしていました。幼いころの逆境を乗り越え、強い心が育まれたのだと思います。「僕の発言や行動が、少なからず世の中の人々への影響があるし、被災者として求められると思う。小さい子どもたちの道しるべになれたらいいなと思う。」と答えています。佐々木選手は、目立つことは、幼いころから苦手で、今も苦手意識があるそうです。それでも「震災を風化させない」という強い意志があり、自分が活躍することで、周囲に影響を与えることができると考えているのだそうです。今でも、マウンドに駆り立ててきた原動力(ちから)は、東日本大震災で亡くした家族への「ありがとう」という気持ちなのだそうです。

「ありがとう」がもたらす効果としては、ポジティブになれる、人間関係が良くなる、自信を持てるようになる、笑顔になるなど様々なことが言われます。ぜひ、「ありがとう」と発してみてください。

◇新入生歓迎会

4月11日(火)に生徒会が主催で新入生歓迎会を行いました。昨年度までは、体育館に集まる人数を制限するなどの感染症拡大防止対策を取りながらの会でしたが、今年度は、換気等の感染拡大防止対策に気を配りつつ、依然と同じ様に、全校生徒が体育館に集まり実施することができました。

4月7日(金)に入学式が行われ、週明け2日後の火曜日に行われましたので、2・3年生の拍手の中、緊張した面持ちで入場してきた1年生の姿が印象的でした。

新入生歓迎会では、生徒会の組織や委員会について生徒会役員から説明がありました。

また、各部活動の紹介では、1年生の仮入部に向けて、それぞれの部活動の活動内容や目標、特徴などを実際の練習メニュー実演して見せたり、作品や演奏を披露したりと趣向を凝らしつつ、1年生にとっては、初めての部活動が分かりやすいように工夫して発表していました。

3年ぶりの全校生徒集まつての新入生歓迎会は、大いに盛り上がりました。

1年生の仮入部期間も終了し、どの部活動も全学年が揃っての活動が開始しました。今後の活躍が楽しみです。



◇PTA総会・部活動保護者会

5月1日(月)にPTA総会と部活動保護者会を実施しました。平日という事もあり、お忙しい中、保護者の皆様には、総会にご参加いただきありがとうございます。おかげさまで無事、総会を終える事ができました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が感染症5

類になったことで、少しずつではありますが、活動できることが増えてくることと思います。生徒の学校生活が充実したものになるように、保護者の皆様のお力添えがあると大変心強いです。今後とも、よろしく願っています。

また、PTA総会後には、部活動保護者会を実施いたしました。沢山の保護者の方に参加いただき、ありがとうございます。部活動の地域移行につきましては、過渡期ということもあり試行錯誤しながらの活動になると思いますが、ご理解ご協力の程、よろしく願っています。

◇校内の相談窓口

○スクールカウンセラー

毎週木曜日にスクールカウンセラーの倉田 佳代子先生が来校されます。

生徒からはもちろんですが、保護者からの相談も受け付けております。事前にお子様や学級担任、関係されている職員を通じて予約できます。また、電話でも予約できますので白井中学校(043-489-5635)教頭宛にご連絡ください。

○セクハラ相談窓口

保健室の前に「セクハラ相談箱」が設置されています。セクハラに関する悩みや相談などありましたら、ご活用ください。また、本校のセクハラ相談窓口は、養護教諭と教頭になっております。何か、困ったことや心配事がありましたら、相談してください。

◇佐倉市の相談窓口

○佐倉市教育センター
(043-486-2400)



祝日と年末年始を除く、月曜日～金曜日の午前10時半～午後五時まで相談を受け付けています。場所は、佐倉市立佐倉東小学校内にあります。

※発達相談

学校生活や家庭生活でうまくいかないことが多い勉強について行けなくなっている、発音や聞こえに心配がある等、困難が見られる生徒とその保護者を対象に相談を受けています。

必要に応じて保護者の承諾のもと、諸検査等を実施してより詳しく実態把握を行い、結果に基づいた適切な支援について担任とも連携を図り、充実した学校生活につなげていきます。

※就学相談

保護者からの就学に関する相談に応じます。学校・関係機関等と連携しながら、その子どもにとって一番望ましい就学の方法や、適切な教育支援の内容を一緒に考えてくれます。

◇5・6月の予定

- ※5月16日(火) 学級優先日 3年全国学テ話すことテスト 5月分諸経費振替日
- ※5月17日(水) 3年実力テスト
- ※5月18日(木) 定期テスト範囲発表
- ※5月22日(月) 25日(木) 運動会週間
- ※5月26日(金) 運動会
- ※5月29日(月) 全校評議会
- ※5月30日(火) 交通安全教室
- ※6月1日(木) 歯科検診(2・3年) 一斉下校
- ※6月2日(金) 生徒総会
- ※6月5日(月) 8日(木) テスト前諸活動停止
- ※6月6日(火) 脊柱側弯検査(1年)
- ※6月8日(木) 9日(金) 定期テスト(給食なし)
- ※6月9日(金) 全校集会 いじめアンケート 一斉下校
- ※6月13日(火) 内科検診(1・3年) 一斉下校
- ※6月14日(水) 歯科検診(1・2年)
- ※6月16日(金) 6月分諸経費振替日
- ※6月19日(月) 23日(金) 三者面談
- ※6月27日(火) 内科検診(2・3年)
- ※6月28日(水) 全校評議会
- ※6月30日(金) 部活動壮行会 部活動写真撮影